

# 世界の見方を変える 「まなざしの デザイン」

ランドスケープアーティストであり、俳優、社会起業家、  
そして風景異化論研究者といくつもの顔を持つ  
**ハナムラチカヒロ氏が語る**

ランドスケープデザインで〈風景〉を変えようとしてきたハナムラ氏は、風景の半分は人間の想像力に根ざした〈まなざし〉から生まれるため、人間の外側のデザインばかりを洗練させたところで、その効果はどこまでいっても半分しかないということを知る。そこで、人のモノの見方を変えること、すなわち、「まなざしのデザイン」を提唱し、方法論の構築を試みると同時に、実践的にワークショップやパフォーマンスをおこなうことで、〈まなざし〉を変えることから〈世界〉を変えるという冒険に挑戦する。

その方法を考える上での基本的なフレームワークについて、ハナムラ氏が研究者あるいはアーティストとして取り組んできた空間アートやワークショップなどの事例を交えながら、普段全く価値がないと思っていた場所やモノの新しい使い方を紹介します。

そのフレームワークから商品開発や企画のアイデア、新しい技術や素材・システムなどをサービスに変えるためのイノベーション、更には創造性の開発や教育、人材育成など幅広く応用できる方法を掴んでいただけます。

日時

平成29年 **11月23日** 木

14:00~16:00 (受付は13:30)

**参加無料**

※要予約  
詳しくは裏面へ

定員

**30名**

申込期限

**11月22日** 水

会場

**イノベーション・ハブ・ひろしまCamps**

広島市中区紙屋町1-4-3 エフケイビル1F [アクセスマップは、裏面へ](#)

対象

**イノベーションに  
関心がある方など**

ゲスト  
紹介

**ハナムラチカヒロ** ランドスケープアーティスト、俳優、社会起業家、風景異化論研究者

1976年生まれ。博士(緑地環境科学)。大阪府立大学経済学研究科観光地域創造専攻・准教授。バルセロナ大学遺産観光研究所客員研究員。大阪府立大学生命環境科学研究科修了後、大阪大学コミュニケーションデザイン・センター特任助教を経て、現職。(一社)プリコラージュファウンデーション代表理事。専門であるランドスケープデザインとコミュニケーションデザインをベースにした風景異化論を元に、空間アートの制作や、映像や舞台などでのパフォーマンスも行う。大規模病院の入院病棟における空間アート「霧ははれて光きたる春」で第1回日本空間デザイン大賞・日本経済新聞社賞受賞。



主催  
お問い合わせ

広島県商工労働局 イノベーション推進チーム ☎082-513-3353

〒730-8511 広島市中区基町10-52  
✉ syoinnov@pref.hiroshima.lg.jp

Facebookページ

「イノベーション・ハブ・ひろしま Camps」



# お申込み方法

## ホームページ

広島県ホームページより   を検索してアクセスしていただき、「参加申込み」をクリックして必要事項を記入のうえ送信してください。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/ques/questionnaire.php?openid=532>

(上記URLのホームページからお申込みいただくことができます。)



## 会場案内図

### イノベーション・ハブ・ひろしまCamps

広島市中区紙屋町1-4-3 エフケイビル1F

※駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください

#### アクセス

##### 市内電車

「紙屋町東」、「本通」下車 徒歩約2分

##### バス

「紙屋町」下車 徒歩約1分  
「本通り」下車 徒歩約2分

##### アストラムライン

「本通」駅下車 徒歩約4分  
「県庁前」駅下車 徒歩約5分

